

～潜水医学セミナー～

ダイビング事故を防ぐには！

法規改正を目前にして



日時：2月27日（金）17:30～19:00

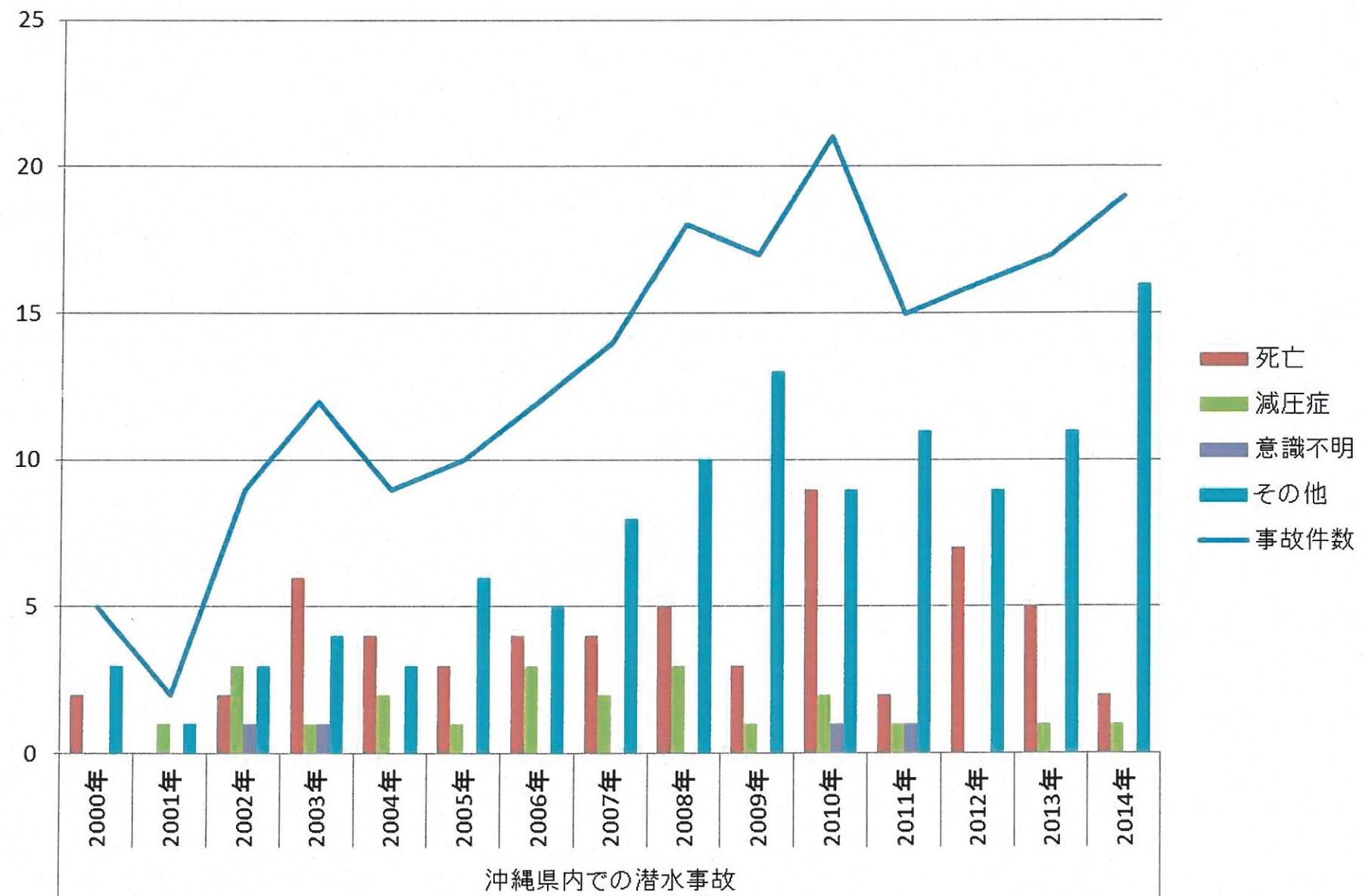
場所：医学部臨床講義棟（1F）講義室

1. 潜水事故の現状(沖縄)
2. 減圧障害(DCI)とは
3. 潜水の器材:最新の方法
4. 潜函(ケーソン)作業とは
5. 高気圧作業安全衛生規則の改正
6. DCIの治療:医療の現場から
7. DCIの治療:最近の報告から
8. 事故での初期対応は
9. 酸素使用でDCIを予防できるか
10. 総合討論

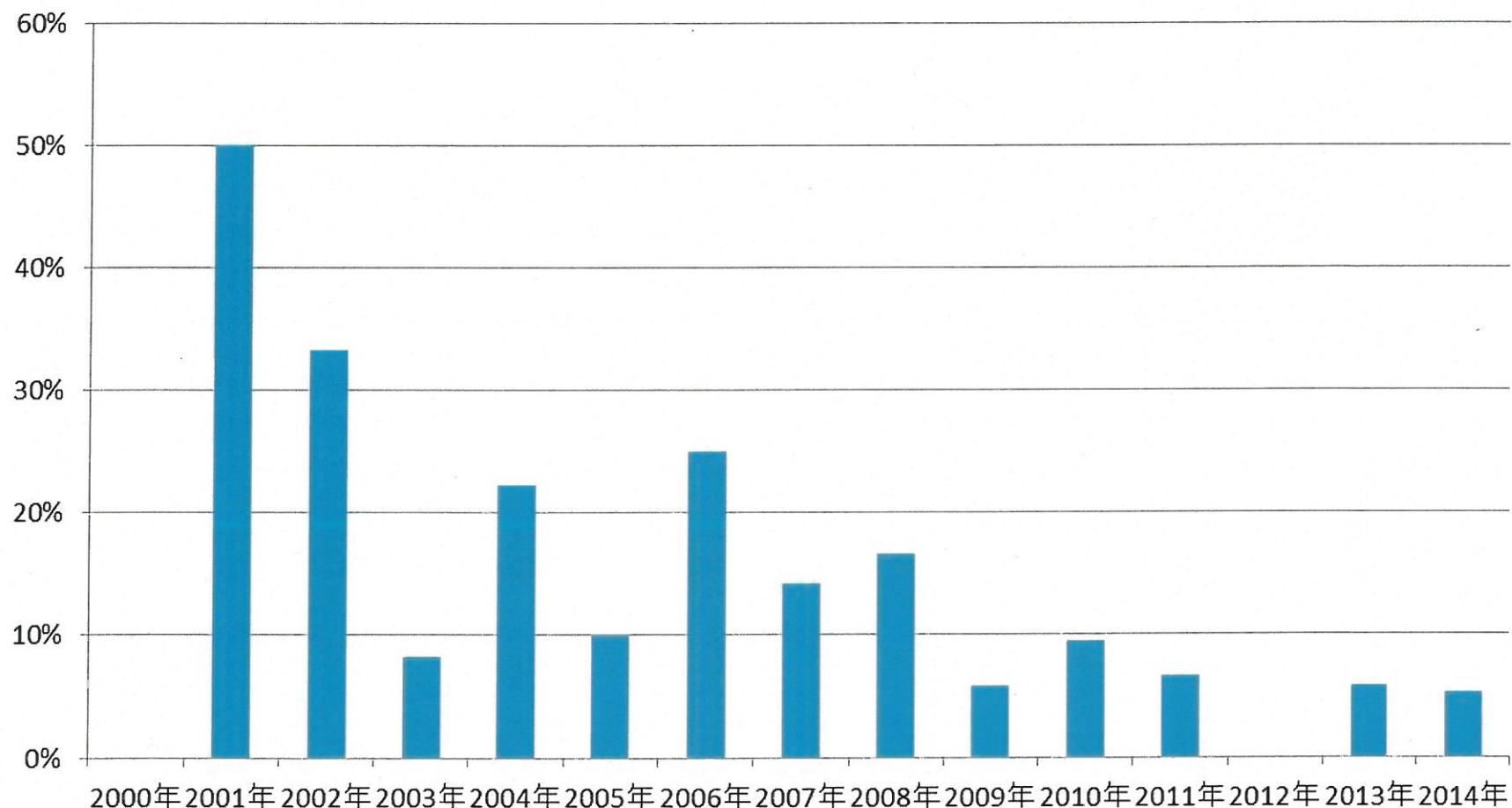
1. 潜水事故の現状(沖縄)

2. 減圧障害(DCI)とは
3. 潜水の器材:最新の方法
4. 潜函(ケーンン)作業とは
5. 高気圧作業安全衛生規則の改正
6. DCIの治療:医療の現場から
7. DCIの治療:最近の報告から
8. 事故での初期対応は
9. 酸素使用でDCIを予防できるか
10. 総合討論

2000年～2014年までの沖縄県内で発生した事故・死亡事故件数



2000年～2014年までの沖縄県内で発生した事故後に減圧症を発症した人の割合



事故として報告はされていない減圧症発症者数

減圧症が増加傾向 八重山 ×

www.y-mainichi.co.jp/news/23309/

八重山諸島のニュース・石垣島・竹富島・西表島・新城島・小浜島・巣島・波照間島・与那国島

写真特集 購読のお申込み 会社案内 お問い合わせ

2014年9月3日(水) 本日の予報 晴れ 最高 34℃ 最低 28℃ 日の出 06:26 日の入 19:00

視野は世界 視点は郷土
八重山毎日新聞

小 中 大 検索

社会・経済 政治・行政 地域・教育 芸能・文化 スポーツ もっと見る ▾ 業界ニュース 動画 ▾ 写真一覧

減圧症が増加傾向 八重山病院が注意喚起

2013年09月18日 地域・教育, 災害・事件・事故

ツイート 8 G+1 0 いいね! 259

減圧症の患者数

2009年	20人
2010年	9人
2011年	4人
2012年	3人
2013年 9/16現在	5人

歩行困難など重症化も

今年9月に入り、ダイビングなどの潜水によって起こる減圧症で来院する患者が増加傾向にあることから、県立八重山病院では注意を呼びかけている。新空港開港にともなう観光客の増加による過密なダイビングスケジュールなどが背景にあると見られており、徹底した減圧症の対策が求められている。

同病院によると、減圧症の患者は2009年に20人、10年に9人、11年に4人、12年に3人と減少していたが、今年8月26日に観光客の女性が減圧症で来院し、9月8日から同16日までの短期間にさらに4人が来院している。

うち、観光客の男性(51)は高気圧酸素療法を受けているが、歩行や自身での排尿が困難な状況。

減圧症は長時間の潜水や大深度潜水、急浮上などによって血液中に窒素の気泡が形成され、血管を閉塞(へいそく)して発症する。

疲労や睡眠不足、二日酔いなどの体調不良時にも発症しやすい。

手足のしびれや痛み、めまい、関節痛などの症状を起こし、重症化すると下半身まひになるケースもあるという。

2014年 9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■ カテゴリー

- 社会・経済
- 政治・行政
- 地域・教育
- 芸能・文化
- スポーツ
- 災害・事件・事故
- 自然・科学
- IT
- 業界ニュース

■ 読みもの

八重山毎日新聞 2013年09月18日
減圧症が増加傾向 八重山病院が注意喚起

個別記事